

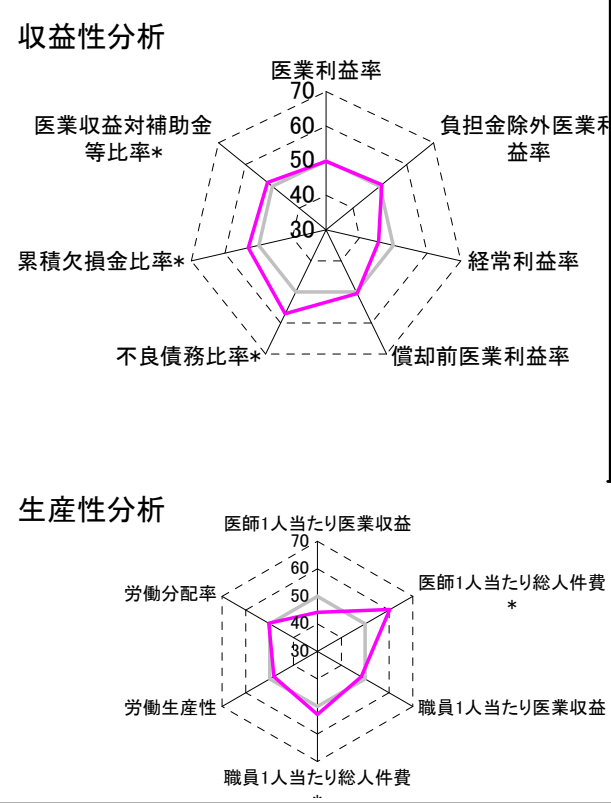
①病院環境データ

病院名	(兵庫県小野市)小野市民病院
病床数	【一般病床】220床【療養病床】0床【結核病床】0床【精神病床】0床【感染症病床】0床
患者数	【1日平均入院患者数】163人【1日平均外来患者数】475人【推計退院患者数】4,160人
医療従事者数	【医師数】26人【看護人員数】129人【医療技術員数】28人【事務職員数】7人
市区町村データ	【市区町村名】小野市
	【人口総数】49,761人【65歳以上人口】9,798人【高齢化率】19.7%
	【可住地当たり人口密度】760.2人/km ² 【可住地面積】65.5km ²
	【一般病院数】4施設【一般診療所数】37施設【医師数】100人

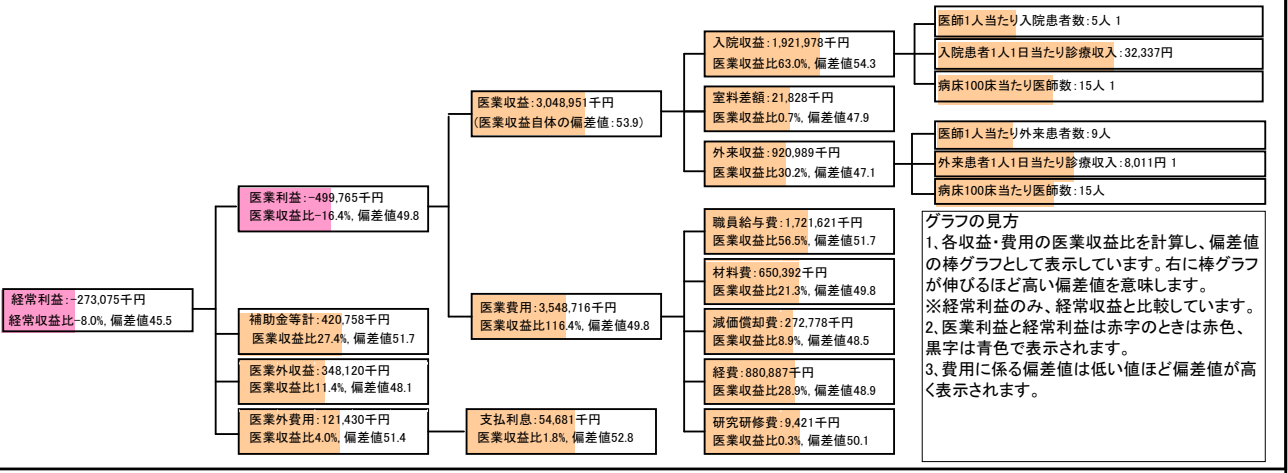
②病院群類型と経営指標ハイライト

【貴院の属する病院類型】	地方中規模病院グループ(可住地当たり人口密度187.2~2,145.9人/km ² かつ、一般病床50床以上350床未満)
【高い偏差値を示す指標】	病床100床当たり医師数、流動比率、医師1人当たり総人件費*
【低い偏差値を示す指標】	医師1人当たり外来患者数、医師1人当たり入院患者数、看護人員／医師人数比

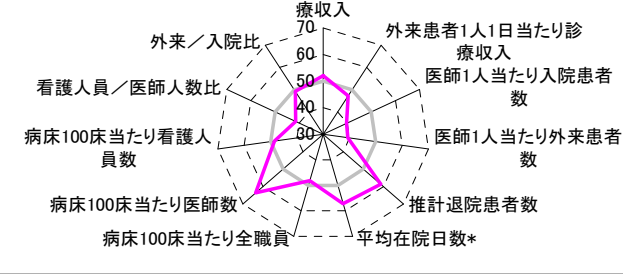
③経営指標のレーダーチャート（偏差値）



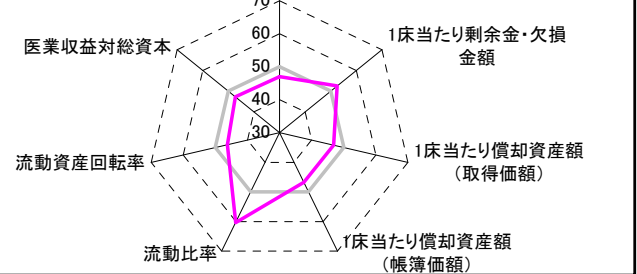
④利益構造ツリー（実数・対収益比・偏差値）



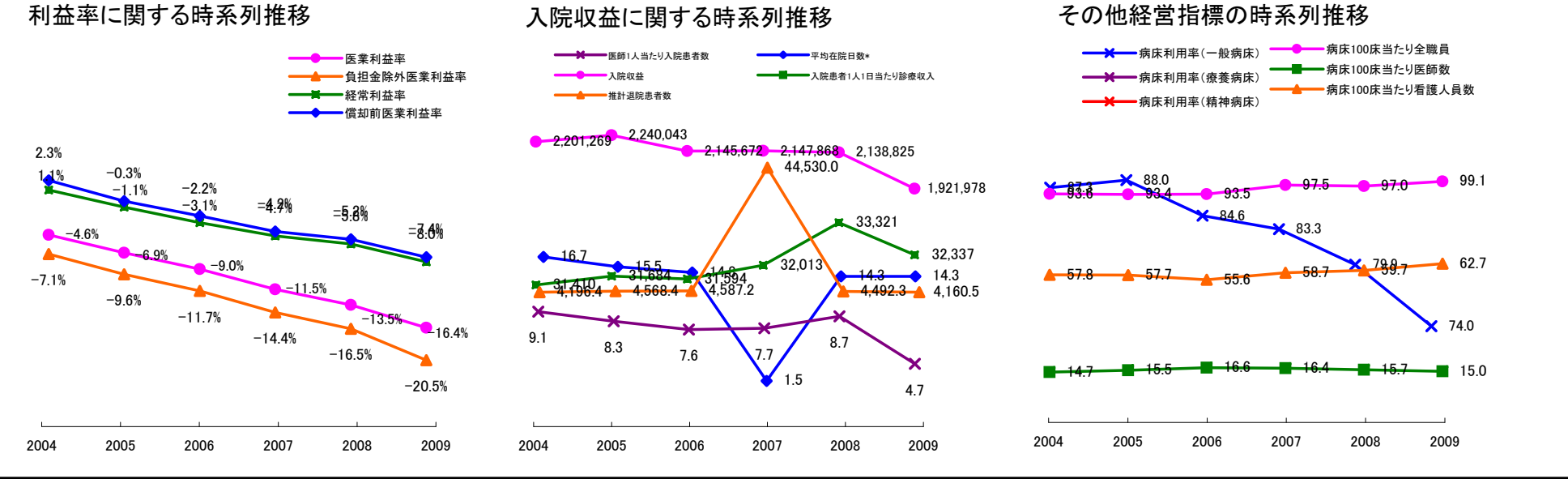
機能性分析



安全性の分析

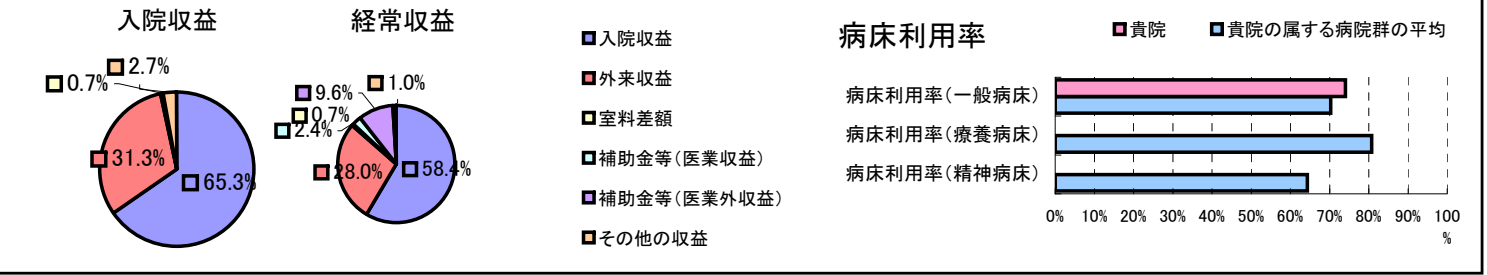


⑤時系列分析（成長性分析）



データ源：公営企業年鑑

⑥収益構造円グラフと病床利用率棒グラフ



⑦経営指標分析（平均値・参照値・偏差値）

収益性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医療利益率	-16.4%	-16.1%	49.8
負担金除外医療利益率	-20.5%	-30.1%	50.7
経常利益率	-8.0%	-4.3%	45.5
償却前医療利益率	-7.4%	-8.2%	50.4
不良債務比率*	0.0%	15.8%	57.1
累積欠損金比率*	53.4%	93.0%	53.0
医療収益対補助金等比率*	13.8%	23.0%	51.8
経常収支比率	92.6%	96.4%	44.5
生産性分析			
医師1人当たり医療収益	117,267千円	186,686千円	44.2
医師1人当たり総人件費*	66,216千円	111,055千円	60.3
職員1人当たり医療収益	15,556千円	21,944千円	48.4
職員1人当たり総人件費*	8,784千円	11,584千円	52.9
労働生産性	6,282千円	8,639千円	48.3
労働分配率	139.8%	136.5%	50.3
機能性分析			
入院患者1人1日当たり診療収入	32,337円	30,290円	52.0
外来患者1人1日当たり診療収入	8,011円	9,361円	47.2
医師1人当たり入院患者数	4.7人	8.0人	39.7
医師1人当たり外来患者数	9.1人	14.9人	39.4
推計退院患者数	4,160.5人	2,557.6人	58.7
平均在院日数*	14.3日	20.8日	57.2
病床100床当たり全職員	99.1人	105.2人	48.2
病床100床当たり医師数	15.0人	9.5人	63.6
病床100床当たり看護人員数	62.7人	65.3人	48.4
看護人員／医師人数比	5.0人	7.3人	41.5
外来／入院比	1.9人	2.0人	49.3
病床利用率(一般病床)	74.0%	70.3%	52.3
病床利用率(療養病床)	0.0%	80.7%	N/A
病床利用率(精神病床)	0.0%	64.3%	N/A
安全性の分析			
1床当たり総資産額	26,492千円	146,117千円	47.0
1床当たり剰余金・欠損金額	-13,533千円	-20,387千円	52.5
1床当たり償却資産額(取得価額)	60,649千円	353,959千円	46.8
1床当たり償却資産額(帳簿価額)	30,324千円	176,979千円	46.8
流動比率	1083.0%	503.7%	60.4
流動資産回転率	1.3回	3.8回	46.2
医療収益対総資本	1.9倍	13.3倍	47.3

※青色は偏差値60以上、赤色は偏差値40以下、黄色は経常利益と関係が強い経営指標を示します。*印の付いた項目は低い値ほど偏差値が高く表示されます。

©京都大学大学院医学研究科医療経済学分野